

## 26

## Special Interview

## 株式会社デジタルピア

代表取締役

高橋利至 (50)

## 株式会社デジタルピア

ソフトウェア・ハードウェアの設計、開発

〒790-0951 愛媛県松山市天山1丁目14番23-1号 TEL: 089-993-5050 FAX: 089-993-5051

□ 設立\_平成12年8月 □ 従業員数\_57名(令和3年5月現在)

□ 売上高\_5億2,000万円(令和3年7月期) URL <https://www.digitalpia.co.jp/>先進の自社開発商品を順次リリース  
海外への拠点展開も視野に

当社の部門構成は、愛媛本社で自社商品やお客様から直接受託した案件の開発を行なう「企画開発部」、ITベンダー様をはじめとする、パートナー会社様からの委託を受け、システム開発を行なう「システム開発部」、東京を拠点とする「ソリューション開発部」、営業や経理・総務を行なう「経営企画室」に大きく分かれています。そして、当社の中核を為す開発事業は、オフィスオートメーション(OA)事業、ファクトリーオートメーション(FA)事業、電子機器開発事業、プラットフォームSI事業、福祉事業と内容は多岐にわたっており、県内外を問わず様々な業界の企業様への導入実績がございます。

福祉事業では、東京オリンピック2020で話題になったピクトグラムを使用した障がい児者向け意思疎通・言語翻訳アプリ「つた絵〜」をはじめとする支援ツールのシステム開発を行っています。地域の行政や学校と連携して行なうことが多い分野ですが、愛媛大学との共同開発から10年が経過し、今年は一般的なeラーニングシステムに「インクルーシブ教育向け」に特化した機能や、顔認証による本人確認機能を有する学習支援システムの開発を行っています。

電子機器開発事業では、多彩な分野からお引き合いをいただいております。公共交通機関で広告やニュースが表示される電光掲示板のコア部分を当社で開発しています。ハードウェアの基板は独自仕様であり、柔軟な開発力を持つ当社の強みが発揮されている好例と言えます。

一方で時代のITニーズにこたえるため自社商品として開発に力を入れているのが顔認証装置「Visage・Pass(ヴィサージュ・パス)」です。個別受注型の開発と違うのは汎用性の高いデータ連携が可能で、多様な通信規格に対応でき、警備メーカー・ドアメーカー・工場や船舶内に至るまで、人の動きに関わる業界に非接触型サービスとして展開できる大きな可能性があります。早ければ今夏にリリースする予定です。

事業拡大に伴い東京に拠点を構え10年になります。次の進出目標は海外であり開発拠点をアジアに置いて、当社のサービス力を世界に展開する体制を確